

平成30年度全国小学生クロスカントリーリレー研修大会千葉県代表選考会競技注意事項

本大会は2018年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会申し合わせ事項による。

1 出場競技者について

- (1) チームは、指導者2名、競技者10名（男女とも3名以上）とし、登録後の競技者変更は認めない。
- (2) 選手の変更は、男女とも登録選手の中から行うことができる。当日の監督会議開始時にオーダーを本に提出する。

2 ナンバーカードについて

- (1) ナンバーカードは大会事務局が用意し、大会当日に1人につき1枚配布する。
 - ① そのナンバーカードはユニホームの胸につけること。（安全ピンでよい）なお、レース終了後まで絶対にはずさないこと。
 - ② 各チームにプログラムに割り当てられている番号に準じて、選手本人の物を使用すること。
 - ③ ナンバーカードには大会名が印字されています。記念品として各自持ち帰ってください。

3 競技者の練習場所と点呼方法及び招集時刻について

- (1) 競技者練習場所及び招集所は大会プログラム記載の地図参照。
- (2) 点呼方法及び招集方法は次の通りとする。
 - ① 競技者は、競技スタート時刻15分前までに点呼を受ける。（本人がユニホームのナンバーカードを見せる）
*各参加クラブ毎にまとめて招集を受けること。
 - ② スタート地点には係員の誘導で入場する。

招 集 場 所	招 集 時 刻	スタート予定時刻
スタート地点付近	スタートの30分前より（予定）	11時00分（予定）

4 競技について

- (1) 競技者は係員（走路・監察員）の指示に従い走行すること。スタート・ゴール付近の走行についても審判員の指示に従うこと。
- (2) ゴールした競技者は、速やかにフィニッシュラインより離れ、その後係員の指示により移動すること。
- (3) 競技者が途中で競技を続行できない状態になったり、医務員等より競技の中止を命じられた場合は、当該選手のその競技を無効とする。
- (4) スタートの要領は次の通りである。
スタートの5分前、3分前、1分前、30秒前、20秒前、10秒前を知らせる。
なお、スタート10秒前と同時にスターターは「位置について」と合図する。競技者は「位置について」の合図でスタートラインに並び、ピストルの合図でスタートする。（5分前にスタート地点付近に集合して各自のスタート位置を確認し競技役員の指示に従いスタートライン手前に整列すること）
- (5) コースにおいては、距離を表示しない。
- (6) 競走には伴走、飲食物の補給その他の助力は一切認めない。
- (7) 先頭より著しく遅れたチームを競技運営上において止むを得ず競走を中止する事がある。

5 スタートについて

- (1) スタート位置は監督会議で抽選により決定する。
- (2) 走る方向に向かって左側から並び、スタートする。

↑ 進行方向

○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
37	38	39	40	41							

- (3) 「たすき」の引継ぎは中継線より進行方向20mの引継ぎゾーンで行い、手から手へ確実に受け渡しする

6 その他

- (1) 選手は、ナンバーカードを選手証の代わりとする。指導者1名はIDカードを必ずつけること。
(IDカードは大会事務局で用意)
- (2) 競技中、選手以外は招集所付近、スタート・フィニッシュライン付近には一切立ち入れない。
- (3) 競技中に生じた事故については応急処置のみ大会本部で行い、主催者はその後の責任を負わない。
- (4) 応援については、競技・審判の妨げになるので競技場内およびスタート・フィニッシュライン付近の立ち入り禁止区域には立ち入らないこと。(特に走ってや自転車での伴走は厳禁です、2回以上中止して止めない時にはチームとして失格にする場合があります。)
また、園路コース脇での応援においてもスポーツセンター管理者より禁じられていますので応援は競技場内のメインスタンド及び芝生スタンドで行うこと。また走路の横断は、競技役員の指示に従うこと。
- (5) 会場内は一般の方々も来場されているので、応援を行う際には十分配慮をする。また、一般の方々とのトラブルを避けるためにも応援用の自転車等の使用は禁止する。なお、競技運営上トランシーバーを使用するので、各クラブ間でのトランシーバー等の交信は禁止する。
- (6) 各クラブのテント及びシートの設置場所は指定された範囲内で行うこと。(指定外の場所に設置しないこと)
- (7) 会場内において、幟・横断幕等は固定しないこと。また、幟等がレース中の競技者と接触しないように保持すること。各チームが場所を確保するためにスズランテープ等を使用することを禁止する。
- (8) 大会当日のコース確認は、各チームが安全に配慮し行う事。
- (9) 試走・下見の際は他の迷惑にならないように行うこと。
- (10) 疾病・怪我及びその他の原因で競走を中止し棄権する場合の判断の権利は監察主任、審判長、総務がその判断の権利を有するものとする。この場合の抗議は受け付けないものとする。
またその場合チームは棄権となり次走者以降は該当区間最後尾のチームが到着した時点から3分以内に出発できる場合に限り繰り上げスタートを認める。但し区間順位とタイムは計測されるが区間賞からの該当からは外される。
- (11) 本大会の順位判定およびタイム測定は自動計測システムを使用して行います。従ってチームタスキについては主催者が用意し監督会議時に配布する。